

深川市再生可能エネルギー導入ビジョン
策定業務プロポーザル審査結果報告書

令和7年7月24日

深川市再生可能エネルギー導入ビジョン
策定業務プロポーザル審査委員会

1 選定結果

最優秀提案者（受託候補者）	有限責任監査法人トーマツ	合計得点	85点
優秀提案者（次点者）	株式会社エスプール	合計得点	84点

2 選定概要

深川市再生可能エネルギー導入ビジョン策定業務公募型プロポーザル実施要領に基づき、公募により業務委託事業者を募集し、深川市再生可能エネルギー導入ビジョン策定業務プロポーザル審査委員会による審査を行い、最優秀提案者を選定しました。

3 深川市再生可能エネルギー導入ビジョン策定業務プロポーザル審査委員会委員

委員長 横井 誠（深川市市民福祉部長）
副委員長 高崎 宣美（深川市市民福祉部市民生活課長）
委員 伊藤 和正（深川市市民福祉部市民生活課主幹）
委員 番水 淳哉（深川市市民福祉部市民生活課環境衛生係長）
以上4名で審査委員会委員を構成しました。

4 選定の経過

（1）第1回審査委員会（令和7年6月6日）

第1回審査委員会では、審査委員会設置要綱の確認を行った後、本プロポーザルの実施要領等や評価方法等について審査しました。

（2）参加表明書の提出状況

令和7年6月16日に本プロポーザルの公告を行ったところ、5者から参加表明書等が提出されました。

（3）第2回審査委員会（書面会議）（令和7年6月23日）

5者から提出された参加表明書等について、参加資格を審査した結果、5者全てが参加要件を満たしていることから、提案書の提出を要請する者として選定しました。

（4）提案書等の提出状況

提案書等の提出を要請した5者から提出期限までに提案書等が提出されました。

（5）プロポーザル審査（令和7年7月23日）

参加表明のあった5者を対象に、プレゼンテーションによる審査を実施しました。提案書等について提案者から説明を受け、審査委員から質疑を行いました。

（6）第3回審査委員会（令和7年7月23日）

全5者の審査終了後、各委員が「業務実績」「業務体制」「企画提案」等について公平かつ慎重に評価を行い、最優秀提案者（受託候補者）及び優秀提案者（次点者）を特定しました。（満点は100点）

5 審査にあたって

本プロポーザルでは、5者から企画提案書等の提出をいただきました。いずれの提案者も豊富な実績を有する事業者であり、各評価項目に対して、それぞれ独自の視点から明確に整理された提案がなされ、全体的に質の高い企画提案をいただきました。

その中でも、最優秀提案者（受託候補者）として選定された有限責任監査法人トーマツ様の提案は、脱炭素を契機として地域の成長を目指す実効性の高い内容となっており、単なるカーボンニュートラルの達成にとどまらず、地域の活力向上にもつながることが期待されるものでした。

特に、本市の自然・社会・経済の特性を的確に捉えた分析に基づき、地域資源を活用した重点施策の提案や、地域課題との同時解決を図る視点が高く評価されました。

また、脱炭素施策の推進にあたり、各施策を担う市職員の意識醸成を促すような取り組みや、地域のステークホルダーも巻き込んだ検討体制の構築など、行政・事業者・市民が一体となって取り組める体制づくりに関する独自提案も盛り込まれており、最も実効性のある内容であると判断しました。

次点者を含む他の4者の提案も、それぞれの知見やノウハウを十分に発揮された非常にレベルの高い提案でありましたが、相対的に最優秀提案者の提案最も高く評価される結果となりました。

最後に、本プロポーザルにご参加いただいた各事業者の皆様におかれましては、限られた期間の中で貴重な時間を費やし、真摯に質の高いご提案をいただいたことに心より感謝申し上げますとともに、今後のさらなるご活躍とご発展を祈念いたします。

深川市再生可能エネルギー導入ビジョン策定業務
プロポーザル審査委員会 委員長 横井 誠